学校法人小林学園 本庄東高等学校

060109-1

令和６年度入学生　入学手続き要項

〒367-0022 埼玉県本庄市日の出1-4-5
入試事務局 0495-22-6742
URL　https://www.honjo-higashi.ed.jp/senior/

合格おめでとうございます。入学手続きはこの要項に沿って進めて下さい。［自己推薦･併願］で合格された方も、最終的な手続きに向けてこの要項を必ず一読願います。

1 手続きの日程

出願区分	自己推薦･単願	自己推薦・併願	
		右欄以外の者	群馬県公立高校受験者
入学金納入 書類準備 2 を参照	1月26日（金） ～1月31日（水）12:00 本校併願第３回に出願・受験する場合は２月７日（水）16:00 まで可。	1月26日（金） ～3月1日（金）16:00 延納手続き・延納金は不要です。	1月26日（金） ～3月5日（火）16:00 延納手続き・延納金は不要です。
	1月26日～2月8日までに下欄の入学手続きをしなければ、たとえ入学金等を納入していても入学することはできません。この場合入学金等は返金致しません。	3月4日～6日までに下欄の入学手続きをしなければ、たとえ入学金等を納入していても入学することはできません。この場合入学金等は返金致しません。	
入学手続 書類提出 3 を参照	1月26日（金）～ 2月8日（木） 平日　9:00～16:00 土曜　9:00～12:00 場所：本校事務室	3月4日（月）～ 3月6日（水） 9:00～12:30 ※ 入学金納入を 2月7日（水）までに完了した方は左記の日程でも行えます。 ※生徒募集要項とは日程が変更になりました。 場所：本校事務室	
入学説明会	３月９日(土) 入学に際しての説明や手続きを行います。必ず生徒本人と保護者１名で来校して下さい。		
入　学　式	４月９日（火）		

2 入学金納入・書類準備

入学金の納入

複数回受験をされ合格のコースが異なる場合には、入学を希望するコースに合格した受験番号から手続きをして下さい。
入学金決済サイトより、クレジットカード、コンビニ、ペイジー（金融機関ＡＴＭ・ネットバンキング）のいずれかを利用して、入学諸費を納入して下さい。納入の際には手数料がかかりますのでご了承下さい。
納入期間は 1 手続きの日程の**入学金納入**をご覧下さい。**［自己推薦・併願］で合格された方は、本校への入学が確定した時点で納入して下さい。**延納手続き・延納金は不要です。
特待生合格になった方も、奨学金は入学後に支給となりますので、全額を納入して下さい。
入学を辞退されても入学金とＰＴＡ・生徒会入会金は返金しません。

入学金	220,000円
施設拡充費	50,000円
PTA・生徒会入会金	6,000円
合計	276,000円

書類の準備

入学金納入後、**「支払内容確認書」**をＡ４サイズの白い普通紙にプリントアウトして下さい。
合格者用ホームページから、**①入学確約書、②芸術科目の選択希望調査票**をＡ４サイズの白い普通紙にプリントアウトして下さい。特待生合格者は**③特待生誓約書**もプリントアウトして下さい。それぞれ必要事項を記入して下さい。

3 手続き（書類提出）

1 手続きの日程の**入学手続**をご覧下さい。

書類提出 ―― 入学諸費**「支払内容確認書」**（確認して返却いたします）
①入学確約書
②芸術科目の選択希望調査票
③特待生誓約書（特待生合格者のみ）

入学準備に関する書類を配布します。
通学に際して電車、スクールバス利用を希望する方は申請手続きをしていただきますので、あらかじめ利用する駅、停留所等を決めてきて下さい。
スクールバスにつきましてはスクールバスのご案内をご覧下さい。

↓説明は３枚目に続きます。

その他 ――― 手続き期間内に入学手続きを完了しない場合は、入学の意思がないものとし合格を取り消すことがあります。
クルマで来校される方は第３グラウンド(正門の斜め前)をご利用下さい。
次の来校日は、３月９日(土)の新入生入学説明会です。
入学手続き後に公立高校２次募集を受験する場合は、本校までご連絡下さい。
入学まで受験番号等の情報が必要な場面がありますので、受験票はなくさいよう保管をお願いします。

4 芸術科目の選択について

第１学年で履修する芸術は、音楽Ⅰ・美術Ⅰ・書道Ⅰからいずれか１科目を選択となります。下記をよくお読みいただき、②芸術科目の選択希望調査に希望を記入して下さい。なお、必ずしも第１希望の科目を履修できるとは限りませんのでご了承下さい。このため、第２希望までを選択下さい。

音楽Ⅰ ―― 授業内容

音楽では、様々なジャンルの音楽を聴き、多様な活動を通して生涯にわたって音楽を愛好する心情を育むことを目標にします。歌唱では日本の歌の他、外国の歌曲を用いて原語の特徴をいかした表現を学習します。器楽ではリコーダーを用いてアンサンブルを楽しむ取り組みをします。

事前準備・教材

ソプラノリコーダーかアルトリコーダーを使用致しますので、各自でご用意ください。なお、小学校・中学校で使用していたもので構いません。

美術Ⅰ ―― 授業内容

美術では、絵画・デザイン・工芸など、１年を通して５つの課題に取り組んでいきます。昨年度は、段ボールを使った工作、模様のデザイン、切り絵、アクリル絵の具を使って本格的なアクリル画制作に取り組みました。３学期には、校内にて美術と書道の作品展示会を行います。

事前準備・教材

スケッチブックやアクリル絵具セット等の教材は統一して購入し、補助教材費として後日集金いたします。（１学期分は５，０００円程度の集金を予定）

書道Ⅰ ―― 授業内容

書道では、小・中学校で学習した「国語科書写」を発展させ、「芸術科書道」という観点から、多彩な書の美に親しんでいきます。中国や日本の先人の優れた筆跡を手本とした作品制作や、文字を刻す篆刻の課題に取り組みます。毎年３学期には、校内にて美術と書道の作品展示会を行っており、自分の意志や感動を書で伝えるというテーマのもと、創作展示をします。

事前準備・教材

筆・墨・紙等の教材は統一して購入し、補助教材費として後日集金いたします。（１学期分は５，０００円程度の集金を予定）なお、硯・下敷き・文鎮等の書道用具は書道室の備品を使用しますので、準備の必要はありません。